



このJLS通信では、3カ月に一度、JLSの行ってきた活動や、障害のある方の雇用に関わる情報をご紹介します。

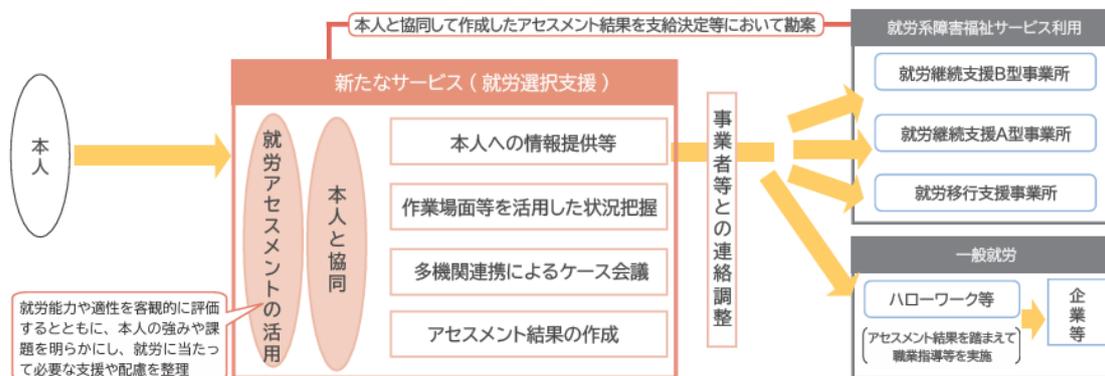
1. 就労選択支援について

令和7年10月から、就労選択支援という新たな障害福祉サービスがスタートしました。今回は就労選択支援についてご紹介いたしますので、参考にしてください。

(1) 就労選択支援とは

就労選択支援とは、障害者本人が就労先・働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメントの手法を活用して、本人の希望、就労能力や適性等に合った選択を支援するサービスです。

【就労選択支援のイメージ】



【出典】厚生労働省「就労選択支援実施マニュアル」

(2) 対象者

就労移行支援か就労継続支援を利用する意向がある人や、現在就労移行支援か就労継続支援を利用している人です。

サービス類型		新たに利用する意向がある障害者	既に利用しており、支給決定の更新の意向がある障害者
就労継続支援B型	現行の就労アセスメント対象者（下記以外の者）	令和7年10月から原則利用	希望に応じて利用
	・50歳に達している者または障害基礎年金1級受給者 ・就労経験ありの者（就労経験がある者であって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難になった者）	希望に応じて利用	
就労継続支援A型		令和9年4月から原則利用	令和9年4月から原則利用 ※標準利用期間を超えて更新を希望する者
就労移行支援		希望に応じて利用	

【出典】厚生労働省「就労選択支援実施マニュアル」

(3) 支援内容

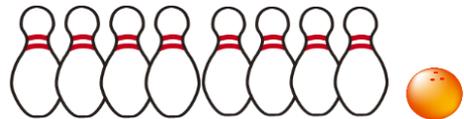
支援内容	
① 作業場面を活用した状況把握	生産活動等を通じて、就労に関する適性等の評価や意向等を整理
② 多機関連携によるケース会議	利用者や関係機関を招集して多機関によるケース会議を開催
③ アセスメントシートの作成	アセスメントやケース会議を踏まえ、アセスメントシートを作成
④ 事業者等との連絡調整	アセスメント結果を踏まえ、関係機関等との連絡調整を行う

※ 本人への情報提供は、随時行います。

2. 在職中の障害のある方の交流会について

2025年8月22日（金）18時から広島市総合福祉センターにて、第2回在職中の障害のある方の交流会を行いました。今年は酷暑が続いたため、お申込みいただけるか心配していましたが、初めて参加される3名の方を含む15名の方に参加いただきました。

まず始めに、アイスブレイクとして、グループに分かれて卓上ボーリングを行いました。JLSが試投した際には、意外とボールを転がすことが難しいと感じましたが、皆さんは巧みに投球され、得点を伸ばしていました。



卓上ボーリングで気持ちをほぐした後は、グループトークを行いました。仕事の悩みや休日の過ごし方、趣味などを語り合い、大いに盛り上がりました。中には手話を教え合い、挨拶や自己紹介を手話で行っているグループもありました。

参加者からは、当事者の方の経験談やアドバイスなどを聞くことができ、とても参考になったという声もいただきました。

今後も、皆様のご意見を参考に、より一層有意義な交流会になるように努めていきたいと思っております。



【第3回交流会の予定】

日 時：11月29日（土）14：00～16：00

場 所：広島市総合福祉センター

【中・西・安佐南・安佐北・佐伯区エリア】
社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会
ジョブ・ライフサポーター(4名配置)
広島市西区打越町17番27号
育成会総合福祉センター内
TEL・FAX (082)555-1514

【東・南・安芸区エリア】
社会福祉法人 つつじ
ジョブ・ライフサポーター(2名配置)
広島市東区若草町15番20号
広島東障害者就業・生活支援センター内
TEL (082)262-5100 FAX (082)262-5102